

これを覚えるだけで
明日から誰でも勝てる
パチスロ・パチンコで
絶対に負けない考え方

薬剤師が教える理系的
スロット必勝マインド

石川 鷹也

目次

はじめに

1.機械割とは

勝つ為にはこれだけで大丈夫！

明日から実践し、結果が出せる基本的な考え方。

2.打ち方の重要性（スロット）

リール制御について

通常時やボーナス中の打ち方の違い

3.設定について（スロット、パチンコ）

設定とは何か？

4.勝ち方の2つの方法（スロット、パチンコ）

設定狙いについて

天井狙いについて

5.リセットについて

6.換金率について

7.勝つ為の3ステップ（行く、見る、打つ）

7-1.STEP1 ホールへ行く

7-1-1.平均設定について

7-1-2.朝と夜の立ち回りの違いについて

7-2.STEP2 店内状況や台を見る

7-2-1.客の入り数

7-2-2.客層

7-2-3.設定状況

7-3.STEP3 コレと決めた台を打つ

はじめに

商品をご購入頂き、ありがとうございます。

購入された方は少なからず、
パチスロ・パチンコでお金を稼ぎたい
という思いがあると思います。

私もそうでした。
また、私も初めは負け組でした。

勝っている人間と何が違うのか試行錯誤を
繰り返し、私も情報商材に救われ、常勝を
続けました。

- ・ 何度やっても負けてしまう
- ・ 基本は分かっているが出来ていない
- ・ 興味はあるが、スロットは初めてで何も分からない
- ・ 所詮、ギャンブルだと諦めている

この商材はそんな方達のために、
そして購入された方を
必ず損をさせない為に全力で作成致しました。

パチスロ・パチンコ業界は厳しいと言われている中で、
平均月収15万円を2年間継続しました。

結婚を機に実践頻度は減少したものの

「本気で打とうと思えば負ける気がしない自分」が持っている全ての情報をここに記します。

この業界で勝っている人間は全体の1,2割と言われていますが、負け続けたらモチベーションが下がります。

そのせいで打ち手が少なくなれば業界全体が衰退していってしまいます。

スロットが好きな私としては悲しいので皆さん一人一人がこの業界を盛り上げてほしいとの思いからこの商材を作成しております。

この商材を学べば負けなくなるので、たまには負ける覚悟で遊ぶぐらいの余裕を持って欲しいと思います。

この商材を読み終えた頃にはあなたは負けられない思考を手にし、行動する事で

必ず勝てるようになります。

そして、その方法は

至ってシンプル、とても簡単な事です！

更には他の副業と違って、
資格や面接などは不要である為、

どなたでも明日から実践でき、
実践したその日から効果を期待できる。

スロットやパチンコはギャンブルだと思われがちですが、

違います！

ちゃんとした知識さえあれば、必ず勝てます。

必ずというのは毎回勝てるというわけでは
ありませんが、一年を通しての収支は
必ずプラスに出来ます。

真面目にやれば下記のメリットがあります。

【メリット】

- **すぐにお金が欲しい方にもオススメ。**
- **時間の融通が効くので本業の合間でも出来る。**
- **必要なものは時間とある程度のお金だけなので簡単に実践出来る。**

- 年齢や性別、地域などに左右されない。
- 面接や資格が不要な為、いつでも始められる。

上記のメリットにより
副業としてやるとしてもリーズナブルです。

最後まで目を通して頂き、
充実したスロライフを楽しんで頂ければ幸いです。

1.機械割について

さて、いきなりですが、質問です。
スロットで勝つ為にはどんな事をすれば
良いでしょうか？

- ・ 打つ機種 of 事を知る？
- ・ ホールの癖などを探す？
- ・ 運を高める為に、修行する？

どれも間違っははませんが、
私の求めている解答としては不正解です。

特に3番目の解答は個人的には好きですが、
ナンセンス・・・笑

勝つ為にやる事は 実は**1つだけ**なんです！

これだけやれば必ず勝てますし、
あなたはもう**負けられない体**に
なってしまいます！

勝つ為にやるべき事は

機械割が100%以上 の台を打つ

これだけです！

さて、皆さんには
この「機械割」とは何かを
まず知って欲しいです。

機械割とは何か？

その台を打つと負けるか 勝つか分かる魔法の数字

です。

スロットまたはパチンコにおいて、
基本中の基本となるのが、この機械割です。
そして、全てはここに集約されます。

何度でも言いますが、

スロットやパチンコは ギャンブルではありません！ 適度な遊びでもありません！

最近の機種では液晶に
「パチスロは適度に楽しむ遊びです」
という表記がありますが、

個人的には大嫌いなワードです。

勝っている人と負けている人の差は
打っている台の機械割だけです。
機械割が良い台を打てば、嫌でも勝てます。

そういう意味で一か八かの
ギャンブルなんかではなく、
理論に基づく確率のゲームだと思って下さい。

※ゲームは遊びという意味ではありません。

遊びのつもりでこの商材を買った方は
ここで考えを改めて欲しいと思います。

やるからには絶対に勝つ！稼ぐ！ と。

もちろん、この商材を完全に理解した上で、友人との付き合いなどで負けると分かっている遊ばなら別です。

ですが、やはり勝てなければ楽しくないですし、負けた日を思い出してみてください。

「お金と時間を無駄にした」ととても悲しい気持ちになると思います。



どうせやるなら絶対に勝つ！
といった気持ちで取り組んで欲しいです。

遊びのつもりならゲームセンターや
スマホのアプリで十分じゃないですか ^^
お金は大事です！

話を戻しますが、
機械割が高い台を打てばスロットの
知識なんてなくても勝てます。

言い換えると逆にどんなにあがいても
機械割が低い台を打てば必ず負けます。

ここで、一つ補足なんですが、
必ず勝てる、必ず負けるというのは
ゆくゆくはそうなるという意味です。

確率のゲームなので、
運が悪い日は機械割が良くても
負ける日や月があります。

逆に運が良ければ、
機械割が低くても勝てる時があります。

ですが、それは数時間、1日の話で
数ヶ月、数年と続けていけばいくほど
機械割に収束していきます。

なので、

機械割が良ければ必ず勝てる

これを忘れないで下さい。

これが全てです。この考えを身に付け

**今日から実践すれば、
その日の内に効果が望めます！**

さて、機械割について理解を深めて頂く為に
具体的な話をしていきます。

機械割が100%というのは
1000円投資したら、
1000円返ってくるという意味です。

ですので、
機械割が97%の場合、
1000円投資したら、970円返ってくるので
マイナス30円。

機械割が103%の場合
1000円投資したら、1030円返ってくるので
プラス30円。

意味はご理解頂けたでしょうか？
ここで、プラス30円にしかならないのかと
勘違いされている方はちょっと待ってください。

機械割というのは%での計算なんです。
つまり、投資が多ければ多いほど、
プラスになる額も増えるんです。

機会割103%を打ち続けたとして、、、
100万円投資したら、プラス3万円。
1000万円投資したら、プラス30万円。
1億投資したら・・・

更に具体的な話をします。
スロット初心者の方には分かりやすく説明
経験者の方には新しくイメージし直す
きっかけになればと思います。

スロットというのは
コインを3枚ベット（賭ける）して、
1ゲーム（1回転）の抽選を受けます。

※以降、1ゲーム=1Gと表記

お店にもよりますが、
だいたいコイン1枚20円ぐらいの計算です
（後ほど換金率のところの説明します）。

つまり、
コイン3枚=60円で1回、
宝くじを買うようなイメージですね。

(パチンコでは1球4円で借りて、
実際に抽選を受けられるのは1000円で十数回程度)

これを1日に何回も繰り返すのが
スロットやパチンコの確率ゲームです。

お店の営業時間中に頑張っって、
これを何回も繰り返すとスロットですと、
遅めにやって8000回ぐらい回す事が出来ます。

60円×8000回転 (G)=48万円。

ビックリしません？
丸一日、スロットを打つと
48万円投資している事になるんですよ？

たった1日で笑

先ほど100万投資したら、1000万投資したら、、
と話をしていきましたが、決して非現実的な数値
でない事をご理解頂けたでしょうか？

100万なんてたった2日です。

1000万でも20日間なんで、

1ヶ月にも満たないんですよ。

機械割が103%の台を20日間打てたら

月に30万円ぐらいプラスに出来るというわけです。

逆に機械割97%というのは一般的にホールにあるほとんどの台がこのぐらいの機械割で置いてあると考えてください。

言い換えると何も考えずに毎日打っていたら
1ヶ月で30万円以上負けるのは当たり前
ということです

だからほとんどの方が負けている。
あくまで何も考えずにやったらですのでご安心を！

ここで1日に48万円も投資するお金がないよ！
と思う方がいるかもしれませんので
その勘違いをしないように説明しておきます。

スロットのイメージについて

スロットについてさらに具体的なお話をします。
60円で1回引けるくじがあるとします。
そのくじは箱の中にたくさんのボールが入っている。

そのボールに当たりとハズレがあり、
1個の当たりと199個のハズレがあるとします。



すると、当たる確率は1/200（200分の1）です。

1回ボールを引いては箱の中に戻す。これを繰り返す。
ざっとこんなルールです。簡単ですよ？

これだけではつまらないので
制作メーカーが色々な工夫をします。

例えば、当たりは全部で2種類。当たりの枚数を変える。
ビッグボーナス(BB)252枚
レギュラーボーナス(RB)96枚

BBは1/273。RBは1/439の確率で出る。
合算すると1/168なので、168回くじを引くと
BBかRBどちらかが引ける確率です。

さらには「当たり」と「ハズレ」だけでなく
「小役」が設けられています。

小役は全部で5種類。

「ベル」「ピエロ」「ブドウ」「チェリー」「リプレイ」

ベルは14枚の払い出し。ピエロは10枚。

ブドウは8枚。チェリーは1枚。

リプレイは文字通り、もう一度くじが引ける。

60円使って、ブドウが引けた8枚=160円返ってきた。

60円使って、ベルが引けた14枚=280円返ってきた。

こんなことをしているうちに当たりが出た。

BBだったので252枚=5040円。

その5040円がなくなる前にまたBB・・・

といった感じで投資は48万円といっても
お財布の中から出す必要はなく、くじを引いて
もらった報酬も投資に使えるとお考え下さい。

厳密には小役にも出現確率が存在し、
ベルやピエロは払い出しの枚数が多いので

ベルは1/1000、ピエロも1/1000、
チェリーは1/30ぐらいでブドウは1/6.5ぐらい
で設定されています。

ベル、ピエロ、チェリーは出にくいので

レアな小役ということで「レア小役」なんて呼ばれます。

これらの確率のバランスや払い出し枚数などを全て加味した数値が

機械割

です。

上記確率でいくと
実は機械割97%程度になります。

今のところ、世の中に存在する機械割は
最低で97%ぐらい、最高で119%です。

【機械割97%の場合】

48万投資

465,600円バック

-14,400円

【機械割119%の場合】

48万投資

571,200円バック

+91,200円

機械割通りでいけば、

1日でこのぐらいの差が出るわけです。

ここにはヒキ（運）が絡んでくるので
これよりも負ける日もあれば、勝てる日もある
でしょうが計算上はこんな感じです。

いかがでしょうか？

機械割の重要性

について分かって頂けたでしょうか？

【機械割についてまとめ】

- **機械割100%以上の台を打つ**
- **その日たまたまに惑わされない**

脅かすような事を言ってしまいましたが、
安心して下さい！

この後お伝えする事を実践して頂ければ、

必ず勝てます！

2.打ち方の重要性について

ここではスロットの打ち方の重要性についてご説明します。

打ち方ってどういう事？
機械割さえ守っていけば、勝てるんじゃないの？
打ち方は関係無いんじゃないの？

と思われるかもしれませんが、
基本的なところは間違っていない。

しかし、
打ち方を知らない場合、**損をします**。

正しく言えば、
自ら機械割を下げてしまいます。

上記の詳細を説明する為には、
スロットの特性を少しお話しする必要があります。

リール制御について

リール制御って何？

どこで押すとどう止まるのか、
これを決めるプログラムの事を言います。

スロットには基本的には3つリールが
存在します。

機種によって4つ、5つってのも
ありますが、基本は3つと
思っています。

そして、各リールには図柄が
存在し、横や斜めで図柄が揃うと
その図柄に対応した報酬がもらえます。

※機種によって有効ラインが変わるので
必ずしも横と斜めという訳ではありません。

スロットの作成基準として

- ・ コマ数（図柄の数）は21コマ以下
- ・ 図柄は10種類以下
- ・ リールの回転速度は1分間に80回転を超えない



・ストップボタンを押してから0.19秒以内に停止する

といった決まりがあります。

上記の範囲内で機種毎に若干違いますが、覚える必要はありませんので、さらっと流して下さい。

「哲也 雀星と呼ばれた男」を例にリール配列を見てみましょう。

小役一覧

リプレイ

ベル

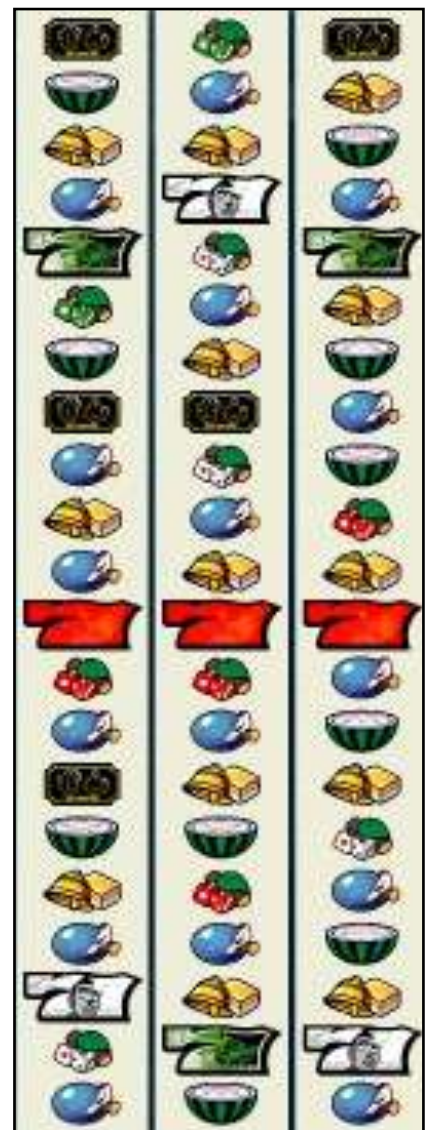
スイカ

チェリー

ボーナス

特殊ベル (7・ベル・ベル)

今回重要となる事項は
ストップボタンを押してから
0.19秒以内にリールは
止まらなければいけない
という事です。



0.19秒は何コマ分？

というと**4コマ以内**であると考えて大丈夫です。

※厳密に言うと違いますが、
重要ではない為、気にしなくて大丈夫です。

リール制御が存在しなかったとします。

すると、目押しがうまい人で
ボーナス図柄を目押しでビタ止めし、
毎Gボーナス図柄を揃える事が可能となります。

それが出来ないようにするのが、
リール制御です。

リール制御が働く事で、

レバーオンの時点で決定している
小役なりボーナスなりに応じて
停止位置を変えています。

例えば
右図のように
赤枠のところで止めたとします。

すると、スイカやチェリーが
成立していない場合
2コマ滑って、左リールの下段に
緑7が停止します。

このような動きがリール制御の特徴で
す。

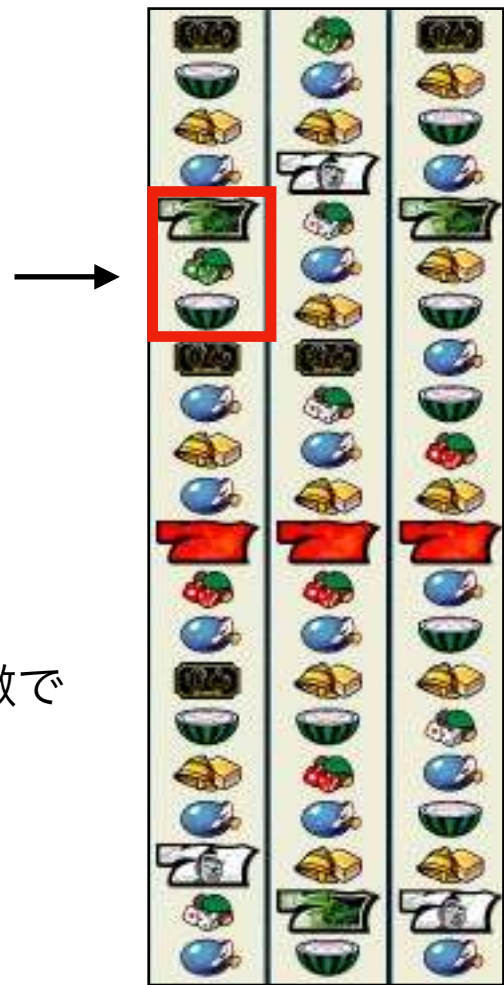
滑って=遅れて停止すること。

レバーオンの時点で内部的に何が
成立しているかが決まっていて、
ストップボタンで答え合わせする。

というイメージです。

リール制御を利用することで、内部的に
何が成立していたのかが分かります。

それだけでなく、重要なのは



リール制御は**4コマまで** しか有効ではない

これがめっちゃめっちゃ重要です！

もう一度リール配列をご覧ください。

中リールに注目してもらいたいのですが、

中リールにはスイカの図柄は
2つしかありません。

従って、内部的にスイカが
成立していたとしても
スイカが4コマ以内にないところで

停止してしまうと、
リール制御が働いていても
スイカは揃いません。

従って、
払い出しも無くなってしまう。

取れたはずのものを逃してしまうので、



これを「取りこぼし」と言います。

レバーオンでスイカが成立していても
取りこぼすとその配当分、損します。

哲也の場合ですとスイカの払い出しは3枚ですが、
12枚や15枚の機種も存在します。

仮に15枚だとすると1回の取りこぼしで
 $15枚 \times 20円 = 300円$ も損する事になります。

牛丼1杯分も損してしまうのは非常に
勿体無いので取りこぼしは出来るだけ
減らしましょう。

では、ここから本題。

通常時の打ち方と ボーナス中の打ち方の違い

機種によりますが、
通常時とボーナス中で打ち方や気を付ける
ポイントが違う事があります。

通常時はどこを狙って消化すれば
小役の取りこぼしが少なくなり
効率的な打ち方になるか

これも調べればすぐに出てきます。

打ち方を知らないと小役の取りこぼしをして
損をする結果になるので、きちりと
リール制御を利用しながら打ちましょう。

また、ボーナス中の打ち方が通常時と異なり
正しい打ち方にすると獲得枚数が増えるなど
これも機種によって異なります。

通常時だけでなく、他にも打ち方がないか
打ちながらでも調べて見ておくと良いと
思います。

これも難しい事ではなく知っているか
知らないかの違いだけですので、
是非とも知識として習得しておきましょう。

【2.打ち方の重要性 まとめ】

- リール制御を利用して、小役の取りこぼしをなくす。
取りこぼしは自ら機械割を下げる愚行であると肝に銘ずること。
- 低設定でも高設定でも早く回す事で有利になる。（ある程度 慣れが、必要）
- ウェイト時間を理解し、ウェイトしている間にコイン投入を行い時間を無駄にしない。
- 本章で触れていないが、小役が15枚など多い場合は払い出しでウェイト時間を使う為、コイン投入はしないこと。

3.設定について

ここまで機械割の話をしてきました。
では、全部の台が機械割が良いのか？
それは当然違います。

負けている人が世の中の大半なので、
当たり前と言えば、当たり前ですよ。

また、ほとんどの台が機械割97%ぐらいだ。
ともお伝え致しました。

お店側も商売でやっているのに、
必ずお店側がプラスになるように出来ています。

人件費や電気代などの経費を差し引いても
プラスになるように・・・
そのプラスとなるお金はどこから出るのでしょうか？

当然、客

です。

ですので、何も考えずにやっていたのでは、
前述した通り、そりゃ負けますよね。当たり前です。

お店側が勝つように出来ているのであれば、
スロットで食っていくのは無理なのか？

それもまた違います。

何故なら、お店側も客から絞り取るだけでは
客は必然と引いていってしまいます。

客が来なければ収入は無くなりますので、
お店が潰れます。※例外もありますが、
さほど重要ではない為、割愛します。

なので、うまいことある程度、客に還元をしつつ、
最終的には回収するわけです。

ある意味、お店は楽しいエンターテインメントを
提供する代わりに、報酬としてお金をもらいますよ
という商売ですね。

繰り返しお伝えしますが、お店のトイレや
ポスター、筐体などに「適度に楽しむ遊びです」
というような記載があったりもしますが、

この商品を読んでくださっている方は
そうはならないでくださいね！

楽しむ事はもちろん重要ですが、
是非とも稼いで頂きたい！！

その還元方法についてですが、
お店側はどの台で還元し、どの台で回収するか
自由に変える事が出来ます。

前述で

「必ずお店側がプラスになるように出来ている」
と記載しましたが、

厳密にはお店側がプラスになるようにしている。
が正解ですね。

ではどうやるのか、
スロットの台の設定をいじります。

設定とは何か？

前置きが長くなってしまいましたが、
本題に入っていきます。

スロットには**設定**という仕様が存在します。
※最近ではパチンコでも設定付きが

導入されていますが、ここでは割愛。

機種によって設定が
4段階のものがあったり
6段階のものがあったりします。

自転車のギアみたいなもんですね笑

設定によって何が違うのー？

というと、**機械割が異なります。**

例えば

6号機のアイムジャグラーEXの機械割に関しては
下記の通りです。

設定1 97.0%

設定2 98.0%

設定3 99.5%

設定4 101.1 %

設定5 103.3 %

設定6 105.5 %

この設定をお店側は好きにいじる事が出来ます。

ただし、それにも一応ルールがあって、
お店側は営業時間内では設定をいじる事は
出来ないという国が決めたルールがあります。

ですので、閉店時もしくは開店前に設定師が
台の設定をいじり、営業時間内は
ずっと同じ設定になっているというわけです。

機械割が全てなので、お店側が回収したければ
全部設定1にすれば良いわけです。
必然と客は負けます。

一方で、上手なお店は適度に客に還元しつつ、
客が離れないようにうまく少しずつ回収します。

還元をしたければ、設定6にすれば良いわけです。
そうです、僕らが狙うのはこの還元を狙うわけです。

ここで注意が必要なのが、
設定は4段階もしくは6段階あるという事です。

勝つか負けるかの2種類であれば、
とても分かりやすいのですが、
そういうわけではないのが現状です。

お店がやる気があって、めちゃめちゃ還元するぞー
という事であれば設定6をホール内の至る所に入れる。

少しだけ還元して、お客を少し遊ばせる程度であれば、
設定4程度に抑えておくという事も出来てしまいます。

いずれにしろあくまで

重要なのは 機械割が100%以上の台を打つ

これだけは変わりません。

4.勝つ為の2つの方法

機械割100%以上を打つための 2つの方法

先に勝つ方法についてお伝えします。

何度もお伝えした機械割100%以上の台を打つ方法は2種類存在します。

①高設定を打つ（4以上が目安）

②天井狙い

スロットで勝つ為にやる事はこの2つのみです。
知識がある方はなんだ当たり前じゃないかと思うかもしれません。

ですが、
これが出来ていない方が圧倒的に多い。

これは上記2つが難しいからではなく、
勝ちに拘っていない方が多いからだ
と思います。

上記2つについて知識がある方でも
この商品を手にした事を後悔させるつもりは
ありませんので、是非最後まで読んで下さい。

////////////////////////////////////

【①高設定を打つ】について

まずは、設定狙いについて解説していきます。

当然ですが、
設定というのは目で見て分かるものではありません。

設定を見分ける為にはどうすれば良いか？

- ①台を開けて設定を見る
- ②打ってみて自分で設定がいくつであるか予測する

のどちらかになりますが、
お店の台を客が開ける事は出来ないので、
必然と②の選択肢しかありません。

なので、②についてもう少し詳しく
掘り下げてお話ししますね！

設定が1～6までであるとして違いは機械割だと説明を致しました。

分かりやすく簡潔にお伝えしましたが、
厳密に言うとボーナス確率や小役確率などに
設定差が存在します。

イメージとして
高設定は当たりやすいからたくさん当たる。

だから結果として
機械割が100%を越えるという事です。

機種によって設定差がある要素は違うので
どこに設定差が存在するのかは調べる必要が
あります。

これに関しては

「〇〇（機種名） 設定差」

「〇〇（機種名） 設定判別」

などの上記キーワードで検索したら
すぐに調べる事が出来るので、スマホさえあれば
お店の中でも閲覧しながら打つ事が可能です。

では、

設定の低い高いはどうやって見分けるのか。

打ってみて設定差があるところが

確率通りに出ているか、

確率以上に良いかを判断していきます。

具体例

6号機「アイムジャグラーEX」という機種について
例に出します。

ボーナス確率	BB	RB	合算確率
設定1	1/273.1	1/439.8	1/168.5
設定2	1/269.7	1/399.6	1/161.0
設定3	1/269.7	1/331.0	1/148.6
設定4	1/259.0	1/315.1	1/142.2
設定5	1/259.0	1/255.0	1/128.5
設定6	1/255.0	1/255.0	1/127.5

上記ボーナス確率に加えて、「ぶどう」という
小役確率にも設定差が存在します。

実践値	ぶどう確率
設定1～5	1/6.24～1/6.05
設定6	1/5.97～1/5.78

初めて見た方は目が痛くなる数字の羅列
かもしれませんが・・・

ポイントをまとめます。

- ・ **設定が高ければ高いほど当たりやすい。**
- ・ **設定6だけぶどうの小役が出やすい。**
→小役が出やすいと1,000円でより多く
ゲーム数を回せる。＝コイン持ちが良い

※コイン持ちが良いと投資が少なく済む。

- ・ **特にRBの設定差が大きい。**
→よりRBが出ている台ほど
高設定の可能性が高まる。

実際に打ってみて、設定差がある項目について
自分が打っている台での確率はどうなのか。

小役に設定差がある場合は回しながら、
その小役が出現したらカウントしましょう。

500G回して ぶどう100回 (1/5.0)
ぶどう確率良し、ボーナスも良し→続行。

1000G回して ぶどう170回 (1/5.8)
ぶどう確率が落ちてきたが、
ボーナス確率は良い→続行。

1500G回して ぶどう230回 (1/6.5)
ブドウ確率は悪い、

ボーナスは良いもののRBは全然出ない→やめ。

というような流れです。

具体例として簡単にご説明致しましたが、
設定狙いをする上で**非常に重要な事**をお伝えします。

**機械割が100%を切る台は
1回転でも早く止める。**

**機械割が100%を越える台は
1回転でも長く打つ。**

これです。

打っている台の設定を推測して行って、
「高設定はないな」と自分が判断したのであれば
それは1秒でも早く止めるべきです。

逆に、これは設定6だと確信した場合は
基本的には**やめ時がなくなり、
お店が閉店するまで打つというのが基本**です。

1点、落とし穴があるので
勘違いしないように注意が必要です。

それは、あくまで確率のゲームであるという事。

どういうことかと言いますと・・・

仮に100Gだけ回して設定を予測できるか
という話です。

100Gだけではたとえ設定6であっても
ボーナスを引くのが難しいゲーム数です。

仮に運良く引けたとしても設定1である
可能性もあります。

従って、100Gだけでは設定を完全に
見抜く事は難しいです。

ですので、**試行回数=回したゲーム数は
多ければ多いほどその数値の信頼性は上がると
覚えておいてください。**

アイムジャグラーは設定差が少ない機種なので
目安としては5,000Gぐらいが理想です。
そんなに多いのか・・・

少し不安に感じたかもしれませんが、
この後、**設定狙いの成功頻度を高めていく為の方法**もお伝えしますので、ご安心ください！

ここでお伝えしたいのは、何も知らない人が
打ってしまうと最高設定であったとしても
止めてしまう可能性があるという事です。

重要なのは、機械割が100%以上の台に
座った場合は**やめ時は無くなる**という考え方
なんです。

例外はありますが、最重要項目はここなので
まずはこれを覚えて下さい。

前述で勝つ為の2つの方法を
徹底出来ていない人が圧倒的に多いとお伝え
しましたが、

よくある実例を挙げて、ご説明致します。

パターン①

大ハマり止めパターン

アイムジャグラーEXを例にします。

総G数 5000G BB25(1/200) RB20(1/250)
現在800Gハマり中 ぶどう1/6.0

この台を自分が打っていたとします。
先程の設定差があるボーナス確率が
ぶっちぎりで良いです。

ぶどう確率もそこまで悪くありません。

総回転数も申し分なく、ボーナス確率も
ビッグ、レギュラーともに設定6よりも
良い確率です。

こういう台はほぼ間違いなく設定5,6と見て
良いと思いますので、
普通だったら閉店コースです。

ですが、こういう台だったとしても
設定6のボーナス合算である1/127.5の
当たりをいつまでも引けない事があります。

当然、確率のゲームなので
運が悪ければ800Gハマりなんて事も
あり得ます。

そんな時、知識がない方、知識はあるが
徹底出来ていない方は止めてしまいます。

設定6で800Gハマる確率は395回に1回です。

この数値だけ見ると薄いですが、可能性としてはゼロではありません。

そして、このパターンは実例として挙げています。

実際、僕もお店で設定5,6の挙動をしていた台が突然1000Gハマりしていたのを目撃しました。

また、別な機種でも設定6の1800Gハマりで止めてしまったのを拾い、そこから大勝ちしたこともあります。

ハマってしまうのはもう運なので、設定が良い＝機械割が良いのであれば、ハマりは気にしなくて良いです。

ですが、人間ですからなかなか当たりが来なくて出玉が無くなってしまおうと色々不安になります。

- ・このまま当たりがこないのでは？
- ・負けたらどうしよう？
- ・他の台に移動すべきか？

このような不安が出てきます。
ですが、こういう時は
基本に立ち戻って下さい。

あなたの立ち回りは
機械割が100%を超えているかどうかです。

この日はたまたまボーナスがなかなか引けず
負けたままで終わってしまうかもしれません。

しかし、
せっかく設定が良い台に座れているのに
止めてしまうのは非常にもったいないです！

あくまで可能性なのでその日1日で見れば
負けで終わってしまう事はあり得ますが、
これを続ける事で自ずと結果はついてきます。

**ハマりは止める理由には
なりません！！！！**

パターン②

出玉がついてこないパターン

ここでもアイムジャグラーEXを例にするとします。
総G数 5000G BB15(1/333) RB20(1/250)
現在100Gハマり中 ぶどう1/6.0

この台を自分が打っていたとします。

悲しいですが、先程と違ってビッグボーナスだけ
引けずに確率が悪いです。
それも1よりも悪い・・・

こういうレギュラーの方が多いい台もよくあります。

これに関してもBBが引けていないだけで
設定差が大きいRBがよく出ている台は
高設定の可能性が高まります。

これに関しても出玉がついてこないの
打っていると負けるだけと止めてしまう方が
多いです。

もったいない！

あくまでも機械割を考えて止めるかどうかの
判断基準にしましょう。

出る出ないも運次第。

設定が良ければ必然と勝てる

**出玉の有無は止める理由には
なりません！！！！**

機械割100%以上を打つための 2つの方法



②天井狙い

設定狙いについてお話してきましたが、
続いて天井狙いについてご説明致します。

ズバリ・・・

**設定1でも一時的に機械割が
100%を超える瞬間が
存在します。**

ある意味、裏技的手法ですよ。

機種にもよりますが、
設定関係なく機械割が良くなる瞬間を狙う
という事が可能です。

天井機能とは何か？

機種によっては、ヒキ（運）が悪くて
当たりがなかなか来ない人への救済措置
（天井機能）が付いている機種があります。

機種によって発動条件は様々ですが、
前回の当りから非当選のまま、
一定ゲーム数を超えた場合に発動するお助け機能
とっていて下さい。

例えば、
当たらないまま999Gとか1200Gとか
1周期（約32G）で当たらないまま20周期消化
など・・・

機種によっては
天井機能が搭載されていない機種もあります。

天井には様々な恩恵があります。

- ・ 次回ボーナス当選まで出玉が徐々に増える。
- ・ 天井到達でボーナス当選
- ・ 天井到達で当たりやすい高確率モード など・・・

天井を利用して、天井により近いG数から打ち始める事で恩恵を最大限に活かします。

分かりやすく極端な例を出します。
天井1000G 現在のハマり970G
1,000円あたり30G回せる台

上記の台を打ち始めるとしたらどうでしょうか。
この台は1,000円投資する事で
天井の恩恵を受けられる見込みがあります。

そして、天井の恩恵がなんであれ
5,000円返ってくる見込みがあるとします。

どうでしょうか？
これを打つと4,000円勝てる見込みが
あるので、打たない理由がないですよ？

※厳密に言うと小役の確率だったり、
天井以外での当たりなども考慮する為、
前述した数値は少し違います。

これを「天井期待値」と呼びます。

天井期待値とは
そのG数から天井発動まで打った場合、
勝つか負けるかの期待度を表す数値。

もっというとどのくらい勝てるのか
負けるのかまで分かります！

例えば、、、

天井1000G 現在600Gハマり
1,000円あたり30G回せる台

上記を打ち始めるとしたらどうでしょうか？

うーん、、、

投資は13000円~14000円ぐらい
かかりそうだ・・・

どうなんだろうよく分からないなあ？

そんな時に活躍するのが、「天井期待値」です。

具体的に実例を挙げてみましょう。

哲也 天運地力 天井期待値				
開始	初当り	5枚交換	5.6枚現金	出玉率
33G	1/ 463.0	-1188円	-1963円	96.8%
50G	1/ 450.7	-972円	-1746円	97.3%
100G	1/ 417.7	-379円	-1152円	98.9%
150G	1/ 405.6	-133円	-909円	99.6%
200G	1/ 387.1	253円	-528円	100.8%
250G	1/ 369.6	634円	-154円	102.0%
300G	1/ 349.1	1029円	238円	103.4%
350G	1/ 342.4	1274円	470円	104.2%
400G	1/ 323.6	1733円	917円	105.9%
450G	1/ 298.2	2244円	1423円	108.1%
500G	1/ 270.8	2823円	1993円	110.7%
550G	1/ 250.2	3332円	2488円	113.2%
600G	1/ 228.2	3884円	3023円	116.1%
650G	1/ 199.0	4597円	3717円	120.4%
700G	1/ 164.8	5436円	4533円	126.1%
750G	1/ 130.6	6276円	5349円	133.0%
800G	1/ 89.4	7317円	6359円	143.2%
850G	1/ 51.8	9529円	8407円	157.2%
900G	1/ 2.0	10643円	9499円	176.4%

引用元：期待値見える化

<https://slotjin.com/wp-content/uploads/2020/12/tetsuya-kitaichi.png>

このようにどのぐらいのG数から天井狙いをしたら期待値がプラスになるのかが分かります。

哲也の場合ですと、300Gから打ち始めても

天井が900Gであったとしても期待値が1,000円以上プラスになるのが分かります。

これもまた運なので、期待値よりも大幅にプラスになる事もあれば、大幅にマイナスになる事もあります。

しかし、

期待値というのは何千万Gと試行回数を増やして算出された解析値のもと計算されているので、打つ回数を増やせば増やすほど期待値に収束します。

従って、期待値がある台で負けてしまっても気にせず、他の期待値がある台を打ちましょう。

とにかく数をこなすことが重要で、多ければ多いほど勝率も安定し、プラス収支も増えます。

ここまでで勝つ為の2つの方法をお伝えしました。いかがでしたでしょうか？

既にご存知の方もいると思いますが、改めて自分の立ち回りが徹底できているか見つめ直してみてください。

負けているということは何かしら
原因があるはずです！

ちなみに①設定狙いと②天井狙いでは
②天井狙いの方が期待値がプラスの台しか
打たない為、負けようがないです！

もはや最強の立ち回りと言っても良い。

余談ですが、
こういった台のみを狙う立ち回りを
「ハイエナ」と言ったりします。

動物のハイエナは他の動物が狩りを成功した
獲物を横取りするような習性があるようです。
もしくは食事し終えた後、残った部分を食べる。

天井の期待値がプラスになるところまで
別の客が打っていた台を拾う

というところがハイエナに似ているのだと
思います。

【4.勝つ為の2つの方法 まとめ】

- 設定狙いはリスクがあるが、見返りが大きい。
（設定1を打つ機会が出来てしまうものの、
機械割が高い台を長時間打てるメリットがある）
- 設定狙いにおいて、周りの状況や自分の台の
様子を出来る限り数字で考えて、感情を挟まない。
低設定と判断したら、未練を残さずすぐに止める。
- 設定狙いにおいて、自分の台が高設定だった場合は
よっぽどな事がない限りは閉店まで打ち抜く。
- 天井狙いはリスクが少なく、安定したプラスが
見込める。また、時間や場所を選ばずに
どこでも実践できるのでやりやすい。
- 天井狙いにおいて、1回の期待値よりも
打つ台数を重視して、とにかく試行回数を増やす。
- 上記2つの方法を立ち回りに取り入れ、
時間や場所によって使い分けをしていく。

5.リセットについて

ここからは基本（設定狙い・天井狙い）にプラス α で機械割を上げたり、期待値を拾う裏技・小技です。

よって、正直この章の事を実践しなくても勝つことは可能です。

リセットを利用する事でその恩恵を受けて期待値がプラスになる可能性がありますので打てる機会があれば利用していきましょう。

ではまず、**リセットとは何か。**

スロットには設定変更とは別に筐体（本体）をリセットするボタンが存在します。

起きているシステムエラーを解除する為に使われたりしますが、新品で購入した状態に戻すといったイメージです。

別名は「RAMクリア」
ラムクリなんて言い方もされます。

パソコンやスマートフォンで言うところの再起動が電源のオンオフですが、初期化に当たるのが、リセットです。

例えば、ボーナス当選していて、当たっている途中で電源のオンオフをしても続きから始められます。

一方、リセットした場合は当たっている途中でもそれがなかった事になり初めからスタートします。

リセットは設定変更とは別に存在するので、

	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4
設定変更	している	している	していない	していない
リセット	している	していない	している	していない

上記、4パターンという状況があり得ます。

リセットをするしないはお店側の自由なので毎日閉店後にリセットをかけ、次の日の朝一は必ずリセットスタートというお店があります。

逆にリセットはかけず、イベント日でも設定変更のみだったり、お店によって様々です。

では、このリセットをどのように利用するのか。
前述しましたが、
機種によって、リセットをする事で
恩恵を得られる機種が存在します。

例えば、
CZ（チャンスゾーン）スタートや
高確率モードからスタートする
といった恩恵です。

つまりは、**当たりやすい状態から
始められる**という恩恵があります。

それ以外に
リセット後の1回目の当たり時に
何かが優遇されるなどの恩恵があります。

機種によってどんな恩恵を得られるかは
違いますが、何もない状態よりも恩恵が
受けられた方が絶対良いはずですよ？

どんな恩恵があるのかはインターネットで
すぐに調べる事が出来ます。

「〇〇（機種名） リセット 恩恵」
などのキーワードで検索してみてください。

仮に恩恵が**機械割100%を超えるのであれば**
リセットされている台を狙う価値がある
ので知っておく必要があります。

逆にリセットをしない事でのメリット
があります。

前日に天井機能が発動する直前で
止められていた場合、

状態が引き継がれるので、日を跨いでも
天井狙いが可能です。

これを「宵越し」「夜越し」の天井狙い
と言います。

1点だけ注意が必要なのが、天井までの
G数が設定変更でも0からになってしまう
機種がほとんどです。

従って、
事前にお店側がリセットも設定変更もしない
ということを確認しておく必要があります。

またはゾーンと呼ばれる
当たりやすいG数が存在する機種もあります。

天井とは違い当たりやすいというだけで
当たらずに終了する事もありますが、
期待値がプラスならやはり当然狙います。

こちらも同様に宵越しも視野に入れながら
立ち回りましょう。

【5.リセットについて まとめ】

- 設定変更以外にリセットという概念が存在する。
- リセットする事で恩恵がある機種が存在する。
その恩恵は様々で期待値がプラスになるかは
事前に調べておく必要がある。
- 設定変更及びリセットをしない事で
宵越し狙いが可能となるので、
お店のリサーチが重要となってくる。
- 上記内容を覚えておく事で立ち回りの幅が増え、
自分の立ち回りの機械割を増やす事が可能。

6.換金率について

次に換金率についてご説明します。

直接的には機械割にはあまり関係ない話となりますが、

この後の**勝つための3STEP**をお話する前に知っておいて欲しい内容ですので、ぜひ理解しておいて下さい。

換金率という言葉を知っていますか？

パチスロをやっている人でもあまり気にしていない人もいるかもしれません。

やった事ない方にとってはそもそも知らないと思います。

立ち回りでは重要となる要素なのでしっかりと考慮して下さい。

前述でも触れましたが、スロットはコイン1枚で20円の価値があります。

1000円を投資し、50枚お店から借りる。

打ち終わったら、持ちコインをお金に換金する。

この換金した時に**換金率によって、
同じ持ちコインでも回収できる金額が**
変わってきます。

また、換金率はお店や地域によっても
異なりますので、覚えておいて下さい。

例えば、
換金率が5枚（等価交換とも言います）
だった場合1000円で50枚借りて、
50枚そのまま流すと1000円戻ってきます。

これが、5.5枚だった場合
1000円で50枚借りて、
50枚流すと909円戻ってきます。（55枚で1000円）

1000円使用して打たずに換金しただけで
お店側がプラスになるんです。

加えて、500円単位でしか換金出来ないお店
であった場合は、500円の現金と400円は
端数として余りコインに回されます。

その余りは景品と交換になります
(端数程度だとお菓子や飲み物)。

9円は切り捨てられてなかった事にされます。

つまり、現金で戻ってくるのは500円のみ。

等価交換と そうでないお店とでは 雲泥の差である

という認識は大事だと思っておいて下さい。

お店によって換金率は異なりますので、
5.6枚 (56枚で1000円) だったり
5.7枚 (57枚で1000円) だったり。

等価交換のお店でも換金が
500円単位のところもあれば、
100円や200円単位のところもあります。

換金の刻みが100円単位である方が
余りの端数が出にくく、景品ではなく、
現金として戻ってくるのでそちらの方が良いです。

ジュース150円分をコインで交換するより、現金で戻ってきてスーパーで買った方が安いという事もありますしね笑

2020年現在ではコインにも税金が加味されるようになり、1000円で47枚貸しとか46枚貸しというのが一般的になりました。

従って、ここでの等価交換というのは換金した場合に47枚で1000円になるお店ですね。

東京都は等価交換が禁止となり、非等価のお店しかありません。

つまりは地域によっても差があるという事です。

地元では等価で、そのつもりで遠征に行って、遠征先が非等価だった など消して忘れないでおいて下さい。

さて、まだ、換金率なんて微々たる差でしょ？と思っている方もいるかもしれません。

更に具体的な話をします。

例えば

設定6に座れて、1日打てたとします。

そこで、流したコインが
5000枚あったとしましょう。

※投資額は考慮しない。

47枚（等価）で1000円であった場合
 $5000 \text{枚} \div 47 \text{枚} (1000 \text{円}) = 10 \text{万} 6382 \text{円}$

500円単位で換金するお店であれば
現金で10万6000円 端数380円前後（景品）

200円単位で換金するお店であれば
現金で10万6200円 端数180円前後（景品）

50枚（非等価）で1000円であった場合
 $5000 \text{枚} \div 50 \text{枚} (1000 \text{円}) = 10 \text{万円}$

500円単位で換金するお店であれば
現金で10万円 端数なし

200円単位で換金するお店でも
現金で10万円 端数なし

等価のお店と比較して現金で6000円の差

52枚（非等価）で1000円であった場合
5000枚÷52枚（1000円）=9万6153円

500円単位で換金するお店であれば
現金で9万6000円 端数150円前後（景品）

200円単位で換金するお店でも
現金で9万6000円 端数150円前後（景品）

等価のお店と比較して現金で1万円の差

打つお店が違うだけで、やっている事が
同じでもこれだけ差が出るんです。

ただ、これを言うと勘違いされてしまう
ので敢えて強調しておきます。

**非等価交換が
いけない訳ではないので、
勘違いはしないで下さい**

いくら等価交換でも設定状況が悪ければ、
当然負けます。

極端に言えば、設定1しかないお店ですね。

逆に非等価で換金率がめちゃくちゃ悪くても、
お店側がそれだけ有利であるという事なので
高設定を入れてくれる機会が多い場合があります。

そういったお店では等価交換のお店よりも
勝ちやすいわけです。

理想は等価のお店で設定6を打つ事ですが、
そこに拘るよりも機械割の方が重要ですので、
忘れないで下さいね。

天井狙いをする時も非等価であると
等価交換のお店よりも打ち始められる
G数が深くなるので注意が必要です。

天井期待値の部分で哲也の期待値に
5枚交換？ 5.5枚交換？ と
分かれて記載されていて、これはなんぞ？

と思われた方もいたかもしれませんが、
ここで話が繋がったと思って頂けると
幸いです。

7.勝つ為の**3ステップ**

7-1.STEP1

ホールへ**行く**

7-2.STEP2

店内状況や台を**見る**

7-3.STEP3

コレと決めた台を**打つ**

「行く」「見る」「打つ」上記の3つが基本です！

いよいよ勝つ為の立ち回りを
3STEPに分けて解説していきます！

今までの知識を総動員してこの3STEPに
臨みましょう！

3つが基本とお伝えしましたが、ある意味では
負けている人も普通にやっている行動です。

しかし、僕の言っている
「行く、見る、打つ」という意味は少し違います。

僕の言っているこの3STEPは
勝つ為に行うべき行動です。

1つずつ説明していきますので、
しっかり自分のモノにして下さいね！

また、設定と機械割について理解していない方は
もう一度読んでから、
この先を読み進めて下さい！

7-1.STEP1

ホール（お店）へ行く

ここではホール選びの重要性についてお話しします。

突然ですが、打ちに行くとなったら
お店に足を運ばないといけません、
その時にどんな事を考えますか？

- ・近いから？
- ・好きな機種が置いてあるから？
- ・お客が少なく、空いているから？

特に何も考えていない人は、
当然この段階から既に負けています。

もうここから勝負は始まっていると思って、
勝つ為に考えなければいけません。

自分自身の立ち回りは 機械割と同じです。

自分の立ち回りを機械割に例えた場合

それが100%を越えるのであれば、
自ずと結果はついてきます。

このことについては前述しておりますが、
重要なので何度もお伝えします。

これさえしっかりしていれば
自由に好きな台を打っても勝てます。

立ち回りというのは簡単に言うと
設定1ばかり打ってたら当然負ける
という事です。

例えば・・・
設定狙いをする上で

A店：設定1しかない

B店：設定4が最高設定でその台数も多くない

C店：設定6をバンバン使う

上記3店舗だったらどのお店に行きますか？

当然ですが、C店を選びますよね？
これは何故でしょうか？

前のページをご理解頂けている方なら
わかるはずです。

そう

機械割が100%を 越える台に座れる 可能性があるから

ですよ？

逆に設定1しかないお店で毎日設定狙いをして
打ち続ければ当然負けるわけです。

極端な例にしてありますが、
打ちに行く時に考えるべきは
あなたが勝てる要素が少しでも多いお店です。

ここで、勘違いしないように
お店選びで**一番重要な事**をお伝えします！
それは・・・

あなたが 機械割100%以上を

出せるお店かどうか

これを基準に考えて下さい。

重要なのは、**あなたが**機械割100%以上を出せるかどうかです。

お店がその日全体で機械割が100%を越えてしまうと赤字になってしまうので、お店全体で100%越えはほぼありません。

よって、重要なのは自分が機械割100%以上を出せる確率が高いお店を選ぶべきです。

先ほどお伝えしたA、B、C店。
厳密に言うと、状況によっては絶対にC店が良いとは言い切れません。

例えば・・・

**C店はお店の入場順番を抽選で決めている。
朝一から客が1000人以上集まる。**

**B店はお店の入場順番は開店までに並んだ順番。
朝一から来る客は30人程度。
更に会員メールで設定が入る機種が告知される。**

上記条件を付け加えるとしたらいかがでしょうか？

C店の設定状況は確かに魅力的ではありますが、朝一の抽選で仮に1番を取らなければいけないとすると1/1000の確率です。

さらにはそこからどの機種を打つか迷い、必ずしも設定6に座れるかは分かりませんよね。

人も多いので、運悪く設定1に座ってしまったら移動も出来ません。

反対にB店は最高設定は4ではあるものの、明確に狙い目が分かっている、並びさえすれば1番で入場する事が可能です。

どちらの方がよりあなたが勝てる要素が多いでしょうか？

これは人によって好みはありますし、地域差なんかもありますので、自分の得意なお店を探す必要があります。

これには自分が行くお店がどんなお店なのかある程度、把握しておく必要がある為、事前にリサーチが必要です。

少なくとも自分の行動範囲の中で通えそうな
お店は可能な限り把握しておきましょう。

少しでも分かりやすくする為、
下記のようにお店をタイプ分けしてみます。



タイプ1 超大型高稼働型

大きなグループ会社のチェーン店。
誰もが知っているような有名ブランド
例：マルハン、楽園、ガーデン など

ブランド名があるので、お客が入るし、
お金もたくさん持っています。

それだけ設備投資や還元する余力がある
という事ですね。

より快適な良いシステムが導入されれば、
お客が集まり、お客が集まれば、お金が入る
というお店側からしたら素晴らしい状況です。

メリット

- 還元する余力があるので、設定状況が期待出来る。
- お客がとにかく多いので、データを収集しやすい。
→設定が入っているのか分かりやすい
- 情報収集によって、
設定が入りやすいポイントなどの癖が分かる事も！？

- 全国どこでも共通の看板旧イベント日が存在する。
→今でも狙い目の可能性あり
- 常に割と設定を入れてくれる為、どの台でも狙える。

デメリット

- ライバルが多い為、自由に台移動は出来ない。
- 人が多過ぎて狙い台を打つ事が難しい。
(抽選の段階で後ろの方)
- 場合によっては設定の入れ方がうまくてやりづらい場合がある為、過信は禁物。

(例えば、設定2と4が豊富に配分されている。
すると4っぽいけど結果2で機械割が低いのを
打たされていた・・・なんてこともある)



タイプ2 立地条件高稼働型

大きなグループ会社でなくても、
駅近や国道沿いなど、そのお店に入りやすい
立地になっていて、客が多いお店です。

メリット

- ・還元する余力があるので、設定状況が期待出来る。
- ・場所にもよるが、他のお客同様に自分も通いやすい。
(足を運ぶのに苦にならない)
- ・高稼働な為、情報収集しやすく、
設定状況が分かりやすい。

デメリット

- ・毎日は設定が入らないので、
特定のイベント日のみ盛り上がる。
- ・お客が多い為、狙い台を取りにくい。



タイプ3 地域特有中稼働型

全国的な展開はしていないものの、その地域では有名で看板となっているお店です。

地元の人には人気というイメージですかね。

メリット

- ・ その地域だけで流行っているお店だから遠方から来る人は少ないので狙い目。
- ・ 高稼働型のホールに比べると、狙い台を取りやすい。
- ・ データもそこそこ集められるので、設定状況も見れるバランスタイプ。

デメリット

- ・ 自分の地元でなかった場合は常連客の方が癖や熱い日を熟知している場合があり、参入しづらい。



タイプ4 地元低稼働型

お客は入りにくく、空いていて稼働が少ないお店。
お客が入らないので、還元力は少なめ。

メリット

- ・ライバルが少ない。
- ・スロットの知識がない人が打っている事も多い為、お宝台が拾える事がある。
- ・リセットがかからない事が多く、宵越しで天井が狙いやすい。

デメリット

- ・還元力がなく高設定を使う頻度が少ない為、設定狙いには不向き。
- ・換金率が悪い事も多いので、換金率にも注意。

以上

ざっくり4種類のタイプに分けてみました。

必ずしも上記4タイプに分けられず、
複合した要素を持っているお店もあると思います。

ですが、
全国のお店で共通する要素は網羅出来ている
と思います。

ご自分の近所のお店がどのタイプなのか
考えつつ、メリットデメリットを
踏まえた上で行くお店を選びましょう。

傾向として言えるのは
大型店舗で客が多いようなお店は
毎日全台リセットをかけている傾向がある。

逆に稼働が少ない（お客が少ない）お店
というのは設定変更だけでなくリセットも
しない傾向にある。

お客に還元する余力がないので
毎日設定1で放置という解釈が良いと思います。

ただし、お店によっては
イベント日だけリセットをする。

店休日だけリセットをする（次の日の営業日はリセットされた状態）など様々ですので、
ここに関してはリサーチしておくべきです。

【7-1.STEP1 ホールへ行く 中間まとめ】

- ・自分が通える近隣のホールをリサーチ
(タイプ別に分けてみる)
- ・設定状況は良いか？
→最高設定は使うのか、中間が多いのか
- ・リセットする？しない？→するタイミングは？

重要なのは

あなたが立ち回りやすいお店

人によって優良店は違う

ここで少し小ネタ

僕の体験談ですが、仕事の関係でしばらく
地方に独り暮らしをしていました。

近隣のホールはおじいちゃんおばあちゃんが
多く、設定1のジャグラーでも8000Gとか
平気で回っているようなお店でした。

僕はそのお店が優良店と感じました。

A君やB君はそのホールでは負けているのに
僕だけが毎月プラスでした。

その理由は・・・

毎日設定1で放置されているお店で当日の
ハマりが少なくても宵越しで日を跨いで
天井狙い出来る台がバンバン拾えたからです。

当日ハマりだと知っている人がいたら
拾われてしまう可能性もありますが、
宵越しに関しては当日のハマりは少なくても

前日のハマりと合わせて天井狙いが
可能であることから、
拾える可能性がグンと上がります！

加えて、あまり知識がない方が多く、
設定1なのに高稼働であった為、
僕からしてみたらSランク級の優良店！！

にも関わらず、A君とB君は設定狙いを
続けていたので、負け続けていました。

その事を伝えたのですが、
理解してもらえず、僕だけがプラスという
結果となってしまいました。

「娯楽」と「勝ちに拘る」のとでは結果は
かなり違ったものになります。

この商品を購入してくれた方は
ぜひ本気になって下さい！

7-1-1.平均設定について

平均設定を考慮した
ホール選びについてご説明します。

7-1の「ホールへ行く」の外伝的な章として
読んで頂ければと思います。

ただ、外伝と言っても有用な
考え方の一つなので
覚えておいて損はないでしょう。

では本題です。
同換金率、同導入台数のA店とB店を
比較したとしましょう。

分かりやすく
両店とも10台導入されていたとします。

A店は10台中
2台が設定6残りが全て1だったとします。

平均設定は $(1 \times 8 + 6 \times 2) \div 10 =$ 平均設定は2です

一方、B店は10台中
7台が設定4で残りが全て1だったとします。

平均設定は $(1 \times 3 + 4 \times 7) \div 10 =$ 平均設定は3.1です

極端な例ではあるかもしれませんが、
A店とB店どちらで打ちたいですか？

平均設定を考慮すると
B店の方が優秀である事が分かります。

確かに、どちらも魅力的ではあると思います。

A店に行けば最高設定の6を打てる
可能性があり、全台設定1のお店に行くより
はるかに良いです。

しかし、私ならB店を選びます。

最高設定は使ってくれないお店という事が
分かってはいるものの、高頻度であちこちに
準高設定を使用してくれるB店。

ツモればA店の方が機械割が高いので
確かに魅力的ではありますが、
自分が座れる確率は1/5です。

毎日繰り返したとしても
5日のうち4日間は外す確率です。

であるならば、設定4だったとしても
機械割が100%を超える台を打てる
確率が多いお店の方が、勝ちやすい訳です。

平均設定が高いお店を選ぶ

ということも重要な要素です。

続いての例題

A店は10台中
3台が設定6 残りが全て1だったとします。

B店は10台中
5台が設定4で残りが全て1だったとします。

同じ平均設定が2.5ではありますが、
この場合は、私ならA店を選択します。

平均設定が同じである事を考慮してください。

**平均設定が同じであれば、
次に考慮するのは機械割です。**

先ほどの

6号機のアイムジャグラーEXを例にすると

設定1 97.0%

設定4 101.1%

設定6 105.5%

機械割は上記の通りです。

A店が仮に3分の1（33%）で
設定6に座れるとすると同じ状況で
毎日行けるとしたら

$97\% \times 2回 + 105.5\% \times 1回 = 平均機械割99.8\%$
（10台中3台なので厳密にはもう少し低い）

B店では50%で設定4に座れる状況なので
 $97\% \times 1回 + 101.1\% \times 1回 = 平均機械割99.05\%$

同じ状況で試行回数が増えれば増えるだけ
この数値に近づきます。

一見、2回に1回で勝てる台に座れるなら
勝率が上がりそうに見えますが、

平均の機械割で考えると
設定6が存在するホールの方が
優秀であると言えます。

機械割が違う機種もあるので
一概には言えませんが、

大体どの機種でも同様な事が言えます。

**平均設定が同じ場合、
機械割が高いお店を選ぶ**

という風に覚えておいて下さい。

7-1-2.

朝と夜での立ち回りの 違いについて

続いては、

朝一から打つ時と夕方（または夜）から打つ時の立ち回りの違いについてお話します。

打ちに行く時の時間帯によっても立ち回りを変える必要があるのを考えた事はあるでしょうか。

スロットで勝っている方は
当たり前に行っている事ですが、
ポイントがいくつがあるのか把握しておきましょう。

朝一に打ちに行く場合

打ちに行く当日考えること

- ・ その日、
 - ①平均設定が高いお店があるか、
 - ②高設定を入れる場所の癖を知っているお店があるか、
 - ③ライターやyoutuberが来る日で盛り上がるお店があるか、

などを考慮する。

事前リサーチで
設定変更やリセットをかけない前提で

- ・ 宵越しの天井狙いが出来るお店があるか

朝一で行くのかそれとも当日もう少し他の人に回してもらい少しでも天井に近いところから打てるように、遅めに行って様子を見るのか。

- ・ 抽選なのか、並び順での入場なのかによっても、お店に到着する時間は異なる。

夕方（夜）から打ちに行く場合

- ある程度データが見れる状況なので、闇雲に座らない。
- 台の稼働もある為、天井狙い出来る台があるか探す。
（リサーチが出来ていないお店なら換金率注意）
- 高設定と思われる台が空かないかチェック。

【7-1.STEP1 ホールへ行く まとめ】

- リサーチをしながら天井狙い出来る台を探す。
- 設定状況やリセットのタイミングをリサーチ。
- 換金率と平均設定のバランスは？
換金率は自分で計算するしかない（換金時）。
換金率が悪くても、設定状況が良ければ
優良店となり得る。
- 上記を踏まえて朝一と夕方で立ち回りを変えていく。

朝一は設定狙い、

夕方以降はハイエナ（設定・天井）がメイン。

7-2.STEP2

店内状況や台を**見る**

STEP2からは
お店に行った後の行動についてご説明します。

「見る」です。
何を見るのかはタイトル通りですが、
①店内状況と②台です。

最も重要となる項目が

一番重要なのは

**自分が機械割100%以上
を出せるお店か判断する
(自分に合ったお店を探す)**

です。

ここまで読んで下さった方は

機械割の重要性については
ご理解頂けていると思います。

ホール側がお客に還元しようと
設定をいじってくれない限りは
僕らは設定では勝てません。

なので、まずはお店側が
還元する余力があるホールなのか
もしくは還元する気があるホールなのか

これが設定狙いをする上で
非常に重要になってきます。

この辺りが把握出来ていない状況で
何も考えなしに設定狙いするのは
危険だと思いたしましょう。

では、こういった所に注目をすれば
還元力があるお店と判断できるのか
その要素について説明していきます。

7-2-1.客の入り数

(①店内状況を見る)

まずは客の入り数ですね。

規模ではなく、割合で考えてください。

駐車場が広くて車が多いように見えても、導入されている台数も多く、店内に入ると意外と台はガラガラなんて事もあります。

お店も商売でやっているので客が居なければ、儲かりません。

儲からなければ、還元する余力も無いわけです。

なので、客の入り数は一番注目すべきポイントです。

ステップ1で説明した、ホールのタイプ分けはここで判断すると良いと思います。

チェーン店なのか？
地域密着型のお店なのか？
個人経営なのか？

この時点で

タイプ1（超大型高稼働型）

タイプ2（立地条件高稼働型）

と

タイプ3（地域特有中稼働型）

タイプ4（地元低稼働型）

で大きく分ける事が出来ます。

特にタイプ4の客がガラガラで
全然稼働が無いようなホールは
すぐに分かると思います。

だからといってタイプ4のホールは
設定状況が悪いと決めつけてしまわないように
注意して下さい。

私、個人としてはこのようなホールでも
優良店となり得ますし、個人的には大好きです。

メリットデメリットを説明した通り、
客の入りが少ないホールでは還元力が無い為

高設定を入れる頻度は極端に少ないかゼロです。

従って、設定1のままいじる事なく
放置しているケースも少なくありません。

しかしながら、
通っていると特定日だけ人が集まるとか
高設定っぽい台がちらほら見受けられる

など
客が少ないお店でも頑張っているところも
あります。

ライバルが少ない分、
設定を使う頻度や入れる場所の癖を掴めば
あなたにとっての最優良店となり得ます。

逆に人が多過ぎてもあまり良くない場合が
あります。

例えば、
そのお店のスロットの台数が300台しかないのに
抽選の人数が1000人いる。

こういった状況だと、人が集まるのでお店の
設定状況はおそらく良いんだと思いますが、
人が多過ぎて自分が座れないという可能性が高いです。

運よく座れたとしてもそれが設定が低かった場合
満席で移動も出来ない。
なんてことも良くあります。

設定が全く入らないホールよりかははるかに
良いですが、人が多過ぎるのも考えものだと
いうことは覚えておきましょう。

7-2-2.客層

(①店内状況を見る)

客層についても割と重要な要素です。

年齢層はどうか、
若年が多いのか、ご高齢の方が多いのか。

ご高齢の方は娯楽で打っていて
勝ちには拘らない方もいるのでは？

その場合は思わぬところで
お宝台を拾える可能性があります。

若年層が多ければ、
プロなど仲間内での情報が早いので
何かしら人が集まる理由があるかもしれません。

また、年齢層だけでなく、
どんな人達が打っているかも重要です。

例えば・・・

- ・小役カウンターを持っている人が多い。

設定判別が楽になるツールとして
小役カウンターと呼ばれる
数を数える機械を持っている人もいます。

これを持っている人は少なくとも
機種についての知識があり、
設定判別もしているという目安になります。

あくまで目安でしかありませんが、
それをやっている人がいるという事は
設定が入る可能性があるという事にも繋がります。

ただ、設定狙いが望めないお店で設定判別を
行っているお客も少なからずいるので、
あくまで目安でしかない事を忘れないで下さい。

・チームを組んで数名で打ちに来ている

後ほど詳しくご説明しますが、

チームを組んで数名で打っているグループが
多いホールほど高設定が入っている可能性が
高いホールです。

データ取りをしながらメモしている

グループがあるとしたら、プロの集団である可能性がります。

そのグループがこの業界で勝っている人達だとしたら、グループで来るメリットがどこかにあるわけですから、

お店側が還元している旨味があるのかもしれませんが。

・若年層は多いが、打てる人が居ない

タイプ3のホールなんかは当てはまる事が多いのですが、若年層が多くても、ライバルは実はそんなに多くない場合があります。

ここで言う「打てる人」というのは、多少の知識はあっても勝ちに拘っていない人の事です。

こういう方は天井の期待値がある台でも捨ててしまったり、ハイエナをしない為、良い台を拾える機会があったりします。

このように**客層のチェック**だけでも自分が行っているホールでは勝てる見込みが

あるかの一つの要因となります。

また、特殊に何かやろうと労力を割くのではなく、どの道打ちに行っているわけですから、

普段意識していなかった事を意識するだけで誰にでも出来る事です。

あまり難しく考えずに、どんなお客さんが打っているのか周りを見渡してみましよう。

7-2-3.設定状況 (②台を見る)

次に見るべきポイントは
高設定が存在するかかどうかです。

ご自分の目で高設定が存在するか
データを見て、推測する必要があります。

これに関しては、各機種システムや
情報など知識が必要となってくる部分ですが、
やっていると実際は難しくありません！

慣れてくると意外と簡単に感じると思いますし、
この部分が一番重要な項目になってくるので
時間をかけてでも自分のモノにして下さい！

必ず出来るようになりますから、大丈夫です！

コツとしては、初めて行くお店のリサーチ時は
当日のデータが見れる夕方以降か夜に
行ってみましょう。

繰り返しになりますが、
お店は商売でやっている為、

毎日赤字では成り立ちません。

基本的には月のほとんどが回収日でお店全体としてはお客が負けるようにしているのが普通です。

リサーチで行ったその日がたまたま回収日の可能性の方が高い訳です。

ここで注意して欲しい事があります。

例えばタイプ3（地域特有中稼働型）のホールについては
普段全然設定状況が良くなくても、

店長や設定士さんが地元の人への感謝を込めて還元をしたりする事もあるので侮れません。

しっかりデータをチェックして、還元日を狙いうち出来れば他のライバルに対してかなり有利です。

タイプ3のホールでは設定が入る場所や頻度、何か法則があるかなど、注意深く見ていきたいホールです。

可能であれば、店員さんとも仲良くなり、
情報を聞き出せると良いですね！

必要であれば、月単位で通う必要が
あるかもしれません。

大変に思うかもしれませんが、
その行動は決して無駄ではないです。
必ず次に繋がる情報が得られますので！

実際に結果が欲しいのであれば
天井狙い出来る台を探しつつ行くと良いです。

各台のデータカウンターを見るもよし、
データロボと言われるお店全体のデータが
見れる機械もあったりするので活用しましょう。

現在だとお店のホームページやアプリから
各台のデータが見れるホールもあります。

そういったホールは足を運ばなくても
リサーチが出来るので、是非活用しましょう。

繰り返しになりますが、
設定状況を完全に把握するには
時間がかかる部分です。

やっている事自体は難しくないので、
地道に情報を収集していきましょう。

そこに天井狙いの立ち回りも含めれば、
リサーチ自体も苦ではないはずですよ。

稼ぎながらリサーチができるからです！

ここは非常に重要な要素の一つですので、
まずは家から近いホールからで良いので
始めてみましょう。

データを見て高設定っぽい台があれば
様子見をしに行ったホールで
運よく打てる事もあるかもしれません。

この章でお話したように
全然、知らないホールに朝一から
考えなしに打ちに行くよりも、

夜だとデータや出玉が見れるので、
はるかに勝率は高いはずですよ。

ホールに通う事のメリットについて

自分の家の周辺ホールは毎日でも通っておきたいところです。

ステップ2までの作業を何回も繰り返すと気付く事もあります。

現在ではイベント規制によりホールは

**大々的にこの日が熱いです！
力入れてます！
高設定使います！**

など言えない状況です。

しかし、旧イベント日にまつわる事や言わないけどイベントを開催している事を匂わすヒントが店内には隠されている事があります。

例えば、
自販機の広告のところに、
自店の広告があり「5」という数字が記載されている。

5が付く日はイベント日かな？
意識してみると・・・

5が付く日は高設定が入っている事が
多かったり、客の入りが多いような・・・とか。

店内Wi-fiが使えるようになっていて、
そのパスワードが「**88888888**」。

「8」が8つ、、
これはもはや8が熱いと
考えざるを得ない・・・とか。

店内のお店のポスターに怪傑ゾロリの
キャラクターが！？

ゾロ→ゾロ目
月と日もしくは日付がゾロ目の日は
イベント日か？・・・

などなど、、、、

そうでなくとも、毎日通っていると、
普段はこんなにお客が入っていないのに
やたらとお客が多い日があるなとか。

気付くことはたくさんあると思います。

常連客同士の情報網やスロプロ同士の
情報網は侮れないので、お客が多いのにも

何かしらの理由があるはずなんです。

月内で数回そういう日があるのであれば、
毎月やっているイベント日なのかも
しれません。

普段は会員登録していなかったメールや
ライン、新聞などで情報が発信されてないか
をチェックしてみるのも良しです。

基本的には予め情報を得られるように
自分が行く事が出来るホールはメール会員や
ライン登録など可能な限りやっておきましょう。

通っていくうちに店員さんと顔見知りになり、
思わぬ情報を入手出来るかもしれません。

「実は明日熱いですよー」

「ここの設定士さんは角を良く扱ってますね」

「お客は朝一、看板機種に走る事が多いですね」

とか

お店の傾向などが伺えるような情報を
口走ってしまうかもしれませんよ？

あらゆるところに目を配って、
情報を収集しましょう。

いざ高設定を良く使うホールを見つけた！ となっても、少し注意が必要です。

- ①設定を入れる場所が読みづらい
- ②同じイベントでも熱い時とそうじゃない時がある

上記2点です。

あくまで僕の見解ですが、
上記2点が当てはまるホールは朝一から狙うには
不向きであると考えます。

どちらも基準は
自分が機械割100%以上を出せるか
というところでは

設定師と呼ばれる設定をいじる人がいて
その人も人間なので、入れる場所の癖がある
場合があります。

例えば、

- ・角台（端っこの台）によく設定を入れる。
- ・角台は避けて、角から2,3番目の方が扱いが良い。
- ・この機種には必ず設定6がある。
- ・看板機種よりも少数台しかない台は設定全456。
- ・その日の日付と台番の末尾に関連がある。

など・・・

可能性は挙げたらキリがないです。

そういった癖に気付く事が出来れば、
他のライバルよりも圧倒的に強いです。

逆にそういった癖が全く読めない。

自分が予想したところとは全然関係のない所に
設定が入るとなると立ち回りにくくなって
しまいます。

次に

②の同じイベント日での熱い時とさむい時がある

についてですが、
例えば、8が付く日が旧イベント日で
割と設定状況が良いホールがあったとします。

しかし、先月の8日は全然設定状況が良くなかった
なんて事もあり得る話です。

お店のさじ加減次第なので、人が集まるだけで
高設定をいつ使わなくなるかなんて決まっ
ないので、当然ですよ。

うまいお店だと回収と還元を繰り返したりします。
人が集まるイベント日に敢えて回収をして、
回収し過ぎない程度にまた同じイベント日に
高設定を入れたり・・・

個人的にはこのようなホールは
立ち回りづらいので敬遠します。

確実に高設定があると自信が持てるホール
でなければ朝一から打ちに行くのには
少し不安が残るからです。

夕方からなら、高設定なのに止められたのを
拾いにハイエナのお店として使えば
優良店となり得るかもしれませんね。

ここまで色々とお伝えしてきましたが、
最終的に一言で言いたいことは

ホール選びの重要性

です。

設定狙いする上では
高設定が入るホールなのか
また、自分が座れる可能性が高いか

天井狙いする上では
期待値がある台を拾いやすいホールなのか

など

自分が機械割100%以上をより出しやすい
ホール選びが重要です。

【7-2.STEP2 店内状況や台を見る まとめ】

- **一番重要**なのは
自分が機械割100%以上を出せるか
(自分に合ったホールを探す)

- ※高設定はあるが人が多過ぎて座れない ×
設定を入れる場所が読みづらい ×
同じイベントでも
熱い日とそうじゃない日がある ×

- 情報収集に使えるツールは積極的に利用する。

- 客層や客の入り数、お店のポスターや看板など
あちこちに目を配って、考えてみる。

7-3.STEP3

コレと決めた台を**打つ**

いよいよ最終局面のSTEPです。

ここまで打つお店を選ぶ為に考え、行動するステップでしたが、自分が勝てる要素が少しでも多いお店を見つけたら後は打つだけです。

ただ、ここまでせっかくやってきたのに適当な事をしてしまえば元も子もないので重要な最終ステップであることはご理解下さい。

ここでコレと決めるというものの根本はやはり機械割が100%を越えているかどうかです。

繰り返しにはなりますが、重要なので何度でもお伝えします。

設定状況が分からないうちは天井狙いのみで、打てそうな台が無ければ

何も打たずに帰る

というのが正解です。

「打たずに帰る」これが出来ない方が非常に多いです。

±0はある意味勝ちであると思って下さい。
下手に打つ価値がない台を打ってしまって負けてしまっは意味がない訳です。

なので、
打たずに帰れた自分は勝ちと思って良いです。

勝てていない方は無駄打ちを減らすだけでもグッと勝率も勝てる額も上がります。

設定狙いをする場合は朝一から。
天井狙いをする場合はリセットの有無などを考慮しながら、朝一から夕方からか。

天井狙いの場合は期待値がプラスの台を探して打つだけなので話が分かりやすいです。

やめ時も「〇〇（機種名） やめ時」と検索すればすぐに見つける事ができます。

前述しておりますが・・・

設定狙い中は他の出ている台が目に入ったり、
調子が悪いと不安になったり、
自分の気持ちなどに惑わされます。

500G毎とかで構わないのでデータを取り
そのデータを客観的目線で評価していきましょう。

高設定を確信しているのであれば、
出玉の有無に関わらず、打ち続けるべきです。

ここで考え方を改めて欲しいのですが、
設定6を丸一日打ってマイナスで
終了してしまった。

その日は機械割通りにならなかった
というのはその日で見たら負けていますが、
立ち回りとしては間違っていない。

設定6を打って負けるのと、
低設定を打ち続けて負けてしまうのとでは
中身が雲泥の差です。

ここで伝えたいのは設定6を打っても
負けるんかい！！
という事ではなく、

ズレることなく正しい立ち回りを

継続して欲しいという事です。

結果は自然と機械割通りに近付いて
いきますのでデータを信じて下さい！

【7-3.STEP3 コレと決めた台を**打つ** まとめ】

- 設定判別の際は自分の体感ではなく
実測値を信じる事。
※体感で小役が良くきているなどかではなく、
しっかりカウントを行うこと。
- 打ち続けるのか止めるのかは
常に期待値を考えて決めること。
※期待値が無ければ、即止めすること。
- 高設定や天井が近い台などハイエナ出来なそうであれば「打たずに帰る」というのが正解。
- 勝つ為にまずは無駄打ちを減らすこと。